

事前評価チェックシート

計画の名称： 熊本市における住環境の安全性の向上（防災・安全）（第2期）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ・計画の目標が基本方針と適合している。	○
I. 目標の妥当性 ・関連する各種計画（住生活基本計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 ・地域の現状等の分析が適切になされている。	○
I. 目標の妥当性 ・地域の課題を適格に踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 ・数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ・計画の目標達成につながる定量的指標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ・十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ・指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ・事業内容が計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ・事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせたものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ・事業連携による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 ・事業熟度が十分である。	○
III. 計画の実現可能性 ・社会資本整備総合計画を公表することとしている。	○
III. 計画の実現可能性 ・制度周知や意識啓発に向けた説明等、地元からの要望に対応できる体制となっている。	○
III. 計画の実現可能性 ・計画に記載された事業関係者の意見調整の場が設けられている。	○